

正誤表 中期目標の達成状況報告書

山梨大学

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・44 行	日本 <u>科学</u> 会賞	日本 <u>化学</u> 会賞
2	11 頁・23 行	GPA (<u>Great</u> Point Average)	GPA (<u>Grade</u> Point Average)
3	30 頁・6 行	国際流域環境 <u>科学</u> センター	国際流域環境 <u>研究</u> センター
4	30 頁・22 行	グローバル COE	グローバル COE <u>プログラム</u>
5	52 頁・20～21 行	<u>早期</u> グローバル人材育成	グローバル人材育成

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

山梨大学 工学部

	頁数・行数等	誤	正
1	5-18 頁・17 行	これらの <u>取り組み</u> は	これらの <u>取組</u> は
2	5-18 頁・21 行	自主的 <u>取り組み</u>	自主的 <u>取組</u>
3	5-18 頁・28 行	このような <u>取り組み</u> は	このような <u>取組</u> は

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（教育）

山梨大学 生命環境学部

	頁数・行数等	誤	正
1	6-3 頁・17 行	必修科目として <u>実施</u> こと	必修科目として <u>実施</u> すること
2	6-3 頁・24 行	改善に <u>む</u> けた取り組み	改善に <u>向</u> けた取組
3	6-3 頁・31 行	教育研究が <u>行</u> われた。	教育研究を <u>行</u> った。
4	6-3 頁・36 行	<u>実施</u> されるようにした。	<u>実施</u> できるようにした。
5	6-3 頁・37 行	クラス担任を <u>お</u> き、	クラス担任を <u>配</u> 置し、
6	6-3 頁・40 行	設置計画履行状況等調査	設置計画履行状況等実地調査 <u>実地調</u> <u>査</u>
7	6-4 頁・14 行	学部の <u>1</u> 年次が	学部の <u>1</u> 年次生が
8	6-5 頁・24 行	（平成 25 年度山梨大学学生生活実態調査報告書より） <u>の</u> に示されているように、	（平成 25 年度山梨大学学生生活実態調査報告書より）に示されているように、
9	6-5 頁・25 行	設置計画履行状況等調査	設置計画履行状況等実地調査 <u>実地調</u> <u>査</u>
10	6-5 頁・33 行	実践教育に <u>み</u> あう	実践教育に <u>見</u> 合う

	頁数・行数等	誤	正
11	6-6 頁・4 行	<u>授業科目が開設され、</u>	<u>授業科目を開設し、</u>
12	6-6 頁・7 行	学部独自の <u>取り組み</u>	学部独自の <u>取組</u>
13	6-8 頁・13 行	教育効果が <u>みとめられ</u>	教育効果が <u>認められ</u>
14	6-10 頁・1 行	就職支援の <u>取り組み</u>	就職支援の <u>取組</u>

正誤表 学部・研究科等の現況調査表（研究）

山梨大学 生命環境学部

	頁数・行数等	誤	正
1	4-4 頁・10 行	平成 24 年から平成 27 年度の	平成 24 年 <u>度</u> から平成 27 年度の
2	4-4 頁・18～19 行	平成 24 年から 26 年に	平成 24 年 <u>度</u> から平成 26 年 <u>度</u> に
3	4-5 頁・3 行	平成 24 年から 26 年に	平成 24 年 <u>度</u> から平成 26 年 <u>度</u> に
4	4-5 頁・7 行	判断 <u>した</u> 。	判断 <u>する</u> 。
5	4-6 頁・2 行	平成 24 年	平成 24 年 <u>度</u>
6	4-9 頁・3 行	<u>平成 24～平成 26 年</u>	<u>平成 24 度から平成 26 年度</u>